

## 化学・高圧ガス安全講習用 e-learning 教材の学習手順

- 1 JREC-IN Portal 「博士の未来コンテンツ 博士 Compass」  
(<https://jrecin.jst.go.jp/html/compass/contents.html>) から「**研究人材のための e-learning**」をクリック。



博士の未来コンテンツ  
博士 Compass

キャリア支援コンテンツ **研究人材のためのe-learning**

トップ / キャリア支援コンテンツ

クリック

キャリア支援コンテンツ

PICK UP

持続的な

- 2 「安全」⇒「化学物質の安全コース」をクリックする。



安全

最短学習時間:26分 作成年度:H13 化学プラントの安全入門(蒸留) コース	最短学習時間:149分 作成年度:H15 化学プラントユニットプロセスの安全コース	最短学習時間:136分 作成年度:H15 化学物質の安全コース
最短学習時間:145分 作成年度:H16 化学反応の安全コース	最短学習時間:77分 作成年度:H17 化学プラントの安全-管理コース	最短学習時間:75分 作成年度:H17 化学プロセスの安全コース
最短学習時間:60分 作成年度:H18 プラント機器と安全-設備管理コース	最短学習時間:53分 作成年度:H18 プラント機器と安全-運転管理コース	

情報通信

最短学習時間:150分 作成年度:H15 情報ネットワークコース	最短学習時間:100分 作成年度:H16 情報セキュリティコース	最短学習時間:113分 作成年度:H16 ソフトウェア工学コース
最短学習時間:186分 作成年度:H16 移動通信の基本技術コース	最短学習時間:100分 作成年度:H17 コンピュータアーキテクチャコース	最短学習時間:110分 作成年度:H17 データ構造とアルゴリズムコース
最短学習時間:149分 作成年度:H18 組み込みシステム技術コース	最短学習時間:154分 作成年度:H20 ヒューマンインターフェースコース	最短学習時間:92分 作成年度:H20 プログラミング言語コース

3 「物質安全概論」と「可燃性液体・気体」の項目を順に受講し、自己診断テストを受ける。  
受講の際の所要時間は約 35 分です。

## 化学物質の安全

### ▶ 1-物質安全概論

### ▶ 2-爆発性物質・自己反応性物質

### ▶ 3-可燃性液体・気体

### ▶ 4-可燃性粉じん

### ▶ 5-発火性物質

### ▶ 6-混合危険性

### ▶ 7-酸化性物質

Copyright © Japan Science and Technology Agency

事前学習の対象は「物質安全概論」と「可燃性液体・気体」の2つです。上記の内容は、4月に行われる安全講習会での試験範囲にもなりますので、必ず学習してください。

なお、生命機能科学コースの皆さんは、なるべく全てのレッスンにチャレンジしてください。